

国立大学法人宮崎大学教育研究評議会（平成19年度第5回）議事要旨

日 時 平成19年9月20日（木）13:00～14:56
場 所 事務局大会議室
出席者 住吉学長、菅沼理事、碓理事、高崎理事、松川理事、水光副学長、谷本副学長、
村岡副学長、教育文化学部：作田学部長、医学部：河南学部長、池ノ上教授、
工学部：本田学部長、農学部：小八重学部長、赤尾教授、西森共通教育部長、
福田産学連携センター長、中山リハビリ科学実験総合センター長、永田附属図書館長
欠席者 教育文化学部：岩本教授、工学部：平野教授

1. 前回議事要旨の確認

前回（平成19年度第4回）議事要旨（案）（配付資料1）が確認された。

2. 報告

（1）情報化推進組織等の設置について

菅沼理事から、配付資料2により情報化推進組織等の設置について報告があり、11月1日付けで情報支援センターを立ち上げ、それにより総合情報処理センターを廃止する予定である旨の説明があった。

（2）平成19年「秋の全国交通安全運動」の実施に伴う交通安全運動の取り組みについて

企画総務部長から、配付資料3により平成19年「秋の全国交通安全運動」の実施に伴う交通安全運動の取り組みとして、本学でも一事業所一行事を実施するため、推進宣言書への署名の取りまとめについて依頼があった。

（3）中期目標期間評価（暫定的な評価）の評価について

菅沼理事から、配付資料4により中期目標期間評価（暫定的な評価）に係る実績報告書等作成スケジュールについて報告があった。

（4）国立大学法人評価委員会の「平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」について

水光副学長から、配付資料5により国立大学法人評価委員会の「平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）」について、意見申立書を9月18日に提出したことの報告があった。

（5）中期計画・事業計画に係る実施（責任）体制について

水光副学長から、配付資料6により理事・副学長の担当変更に伴う中期計画・事業計画に係る実施（責任）体制について説明があった。

（6）教育研究組織等の外部評価（自己点検・評価）結果の改善方策及び改善計画等について

水光副学長から、配付資料7により教育研究組織等の外部評価（自己点検・評価）結果の改善方策及び改善計画等について報告があった。

- (7) 宮崎大学における敷地内全面禁煙に向けてのスケジュール(案)について
人事課長から、配付資料8により宮崎大学における敷地内全面禁煙に向けてのスケジュール(案)について説明があり、平成20年4月1日で木花・清武キャンパスに原則一箇所の屋外喫煙所を残すだけとし、平成21年4月1日には敷地内全面禁煙とする予定であることの報告があった。
- (8) 一般定期健康診断に関する申合せについて
人事課長から、配付資料9により一般定期健康診断に関する申合せについて報告があり、未受診者に部局長等が直接指導等を行い、受診率100%を目指すことの説明があった。
- (9) 宮崎大学・順天大学校国際交流協定締結15周年記念日韓シンポジウムの開催について
菅沼理事から、配付資料10により10月17日に青島パームビーチホテルで開催される宮崎大学・順天大学校国際交流協定締結15周年記念日韓シンポジウムについて案内があった。
- (10) 科学研究費補助金について
菅沼理事から、配付資料11により科学研究費補助金について報告があり、平成20年度科学研究費補助金に応募するためには「研究機関の公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)に基づく体制整備等の実施状況報告書」を11月15日までに提出すること、及び時限付き分科細目として設定された「表象芸術」の応募状況を踏まえ、分科「芸術学」、細目「芸術学・芸術史・芸術一般」が新設されたこと等の説明があった。
また、科学研究費補助金獲得のための説明会を10月1日(清武キャンパス)、10月2日(木花キャンパス)に開催することについて案内があった。
- (11) 学術振興事業基金(旧基金)の教育研究支援基金(新基金)への一本化について
学長から、学術振興事業基金(旧基金)は中期計画期間に囚われない弾力的な使用並びに繰越が可能な経費であるため、予定していた3事業については目的積立金をあてることとし、学術振興事業基金(旧基金)は教育研究支援基金(新基金)に組み込んで一本化することとしたい旨説明があった。
また、教育研究支援基金管理委員会には経営協議会の外部委員も入っており、審議の透明性を高めて運営していく予定である旨報告があった。
- (12) 国立大学協会九州地区支部会議について
学長から、9月11日にウェルシティ宮崎で開催された国立大学協会九州地区支部会議において、永山国立大学法人支援課長から「国立大学法人の諸課題について」、磯谷学術研究助成課長から「平成20年度科学研究費補助金概算要求について」など説明いただいた旨の報告があった。
- (13) 教職大学院について
谷本副学長から、教職大学院に関して進捗状況の説明があり、9月7日に意見伝達が、9月18日に面接審査があり、面接審査では担当面接官の意見としてカリキュラム・シラバスがよく作成されていること、全体として計画書がしっかりと作られていること、本学の研究科の構造はモデルケースになるかもしれないこと等おおむね好評であった旨の報告があった。

(14) 農学工学総合研究科設置記念式典及び祝賀会について

農学工学総合研究科長（農学部長）から、9月14日に開催された農学工学総合研究科設置記念式典及び祝賀会についてお礼と報告があった。

(15) 各学部等の動向報告について

教育文化学部長、医学部長、工学部長、農学部長、医学部附属病院長、永田附属図書館長、西森共通教育部長、福田産学連携センター長、中山フロンティア科学実験総合センター長から、席上配付資料により各学部等の報告があった。

(16) 概算要求について

学長から、次期中期目標計画期間に向けて、大きなプロジェクトの提案ができるよう検討してほしい旨の要請があった。

(17) 碓理事から、各学部等に対して、GPのマネジメント委員会の運営委員の推薦依頼があった。また、英語学習プログラムについて、ワーキンググループをつくって積極的に取り組んでいく予定であり、共通教育部を中心に人選を考えているので、要請があれば協力してほしい旨の依頼があった。

4. その他

(1) 教育研究評議会評議員の交代に伴う挨拶

教育研究評議会評議員の任期満了に伴い、河南医学部長、本田工学部長、小八重農学部長、赤尾農学部教授から挨拶があった。

(2) 事務系幹部職員の異動について

学長から、事務系幹部職員の異動について報告があり、笹原経理課長から挨拶があった。

(3) 次回教育研究評議会の開催について

学長から、次回の教育研究評議会は10月25日（木）13時00分を予定している旨報告があった。